

ケーブル・プラットフォーム 社外委員会(ジャパンケーブルキャスト(株))
第 42 回議事要旨

【日時】 2025 年 11 月 5 日(水)14:00～15:42

【開催方式】 WEB 形式

【参加者】 (敬称略)

(委員長)

舟田 正之 立教大学 法学部 名誉教授

(副委員長)

音 好宏 上智大学 文学部 教授

(委員)

末廣 健二 株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長

加藤 典裕 株式会社中海テレビ放送 代表取締役社長

齋藤 洋一 齋藤総合法律事務所 代表・弁護士

村田 太一 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事

大熊 茂隆 ジャパンケーブルキャスト株式会社 代表取締役COO

(オブザーバー)

樋山 洋介 ジャパンケーブルキャスト株式会社 取締役

(事務局)

浅沼 哲雄 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 企画推進部 部長

中川 実 ジャパンケーブルキャスト株式会社 執行役員

山下 優貴 ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部

篠原 秀和 ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部

議事要旨

1. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2025年7月～9月期における社外委員会への意見及び質問等は無かった、との報告を受けた。

2. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

主な報告は以下の通り。

I. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について

- ・視聴者向けコールセンターの運用について、2025年7月～9月期の入電は0件だったことを報告した。
- ・ISMSに関して、8月社内継続教育を実施した旨報告した。

II. 有線放送の円滑な実施のための事項について

① IP映像伝送サービス

- ・IP放送サービスについて、秋田ケーブルテレビ様、エヌ・シィ・ティ様、JWAY様、東京ベイネットワーク様の4社とフィールド検証を実施することで合意し、検証に向けた準備に着手した旨報告した。
- ・ケーブルIPスティック向けコンテンツ配信について、ケーブルステーション福岡様に続くデータ放送機能をフル実装する2局目の進捗について、当社開発が9月末で完了、ケーブル局側で26年1月のサービスインを予定している旨報告した。

② その他

1. えんてれにおいて2025年7月～9月期7件の中継を実施、10月～12月期では10件の生中継を予定している旨報告した。視聴者からの反響の大きいコンテンツについて、秋田竿燈や諏訪湖花火大会などメジャーなお祭りだけでなく、スポーツもカートのシリーズは一部ファンからの高評を得ている旨説明した。
2. JC-HITS ACAS サービスでは25年7、8月に各1局ずつ開始、9月末時点で28局が運用中、また10月にも1局開始し、会開催時点で29局運用中である旨報告。これに関連して業界全体のC-CASからACASへの切替の状況について意見交換が行われた。
3. JC-data サービスでは26年1月にケーブル1局と2自治体、2月にもケーブル1局でサービス開始を予定している旨報告した。
4. 長野県青木村において、10月1日JC-Smart本運用開始予定、会開催時点で予定通りリリースされていること、合わせて26年4月IP告知システム・Hybridcastのリリース予定も報告した。
5. 北海道清里町にて3例目となる地上波を利用し、Hybridcast経由で自治体情報を配信するシステムを開発、26年4月リリースを予定している旨報告した。
6. シャープ株式会社様の空気清浄機を活用した地域情報配信サービスの検証をケーブル技術ショーにて参考展示した旨を報告、仕組みなどについて質疑が行われた。

3. 次回日程について

事務局より、次回(第43回)日程は調整中である旨、案内された。

※後日、下記日程にて開催される旨案内

日時 : 2026年2月10日(火) 17:00～18:00
開催形式 : リアル開催

以上